

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	スポーツ外傷・障害の基礎知識 2	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名	アスレティックトレーナーコース	開設期	通年
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト／授業内容に合わせて資料を配布				
担当教員情報					
担当教員	安		実務経験の有無・職種	有・整形外科医(スポーツドクター)	
学習目的					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして働くために必要な知識を身につける勉強をしています。 本講義では日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが行う、選手の動作の運動学的観察、スポーツ障害の評価、アスレティックリハビリテーションなどのトレーナー活動に最低限必要な人体の構造と機能について理解します。そのために運動器の骨、筋、靱帯、関節、神経支配と身体運動とを関連づけて学習すること目的とします。					
到達目標					
日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの資格試験合格を到達目標とします。 まずは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー理論試験の「スポーツ外傷・障害の基礎知識」領域の問題が解けるレベルまで知識を増やし、傷害評価や救急処置、アスレティックリハビリテーションの指導まで出来るようになることを目標とします。					
教育方法等					
授業概要	「スポーツ外傷・障害の基礎知識1」で学んだことをベースにスポーツ外傷・障害をより深く学んでいきます。 スポーツドクターが普段の活動のなかで実践している診察・診断テクニックにも学習します				
注意点	授業時には必ずテキストを準備してください。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	筆記試験で評価します。		
	小テスト	0%			
	レポート	50%	レポート課題で評価します。		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	上肢スポーツ外傷・障害		肩関節前方脱臼、肩腱板損傷、肩鎖関節脱臼、投球障害肩について理解します		
2回	上肢スポーツ外傷・障害		肘MCL損傷、外側・内側上顆炎、手関節捻挫、TFCC損傷、手指捻について理解します		
3回	体幹のスポーツ外傷・障害		頸椎捻挫、バーナー症候群、頸椎椎間板ヘルニアについて理解します		
4回	体幹のスポーツ外傷・障害		腰椎椎間板ヘルニア、腰椎分離症、筋・筋膜性腰痛、骨盤帯機能不全症候群について理解します		
5回	下枝のスポーツ外傷・障害		大腿屈筋肉離れ、大腿部打撲、膝ACL損傷、膝PCL損傷、膝MCL損傷について理解します		
6回	下枝のスポーツ外傷・障害		膝半月損傷、膝軟骨損傷、腸脛靱帯炎、鷲足炎、膝蓋靱帯炎について理解します		
7回	下枝のスポーツ外傷・障害		膝蓋骨脱臼、膝蓋大腿関節障害、腓腹筋肉離れ、アキレス腱断裂、頸骨過労性骨障害について理解します		
8回	下枝のスポーツ外傷・障害		下腿疲労骨折、足関節捻挫、扁平足障害、足部疲労骨折、過剰骨障害について理解します		
9回	重篤な外傷について		頭部外傷の病態、発生機転、診断方法、画像診断、徒手の検査について理解します		
10回	重篤な外傷について		脊髄損傷の病態、発生機転、診断方法、画像診断、徒手の検査について理解します		
11回	重篤な外傷について		大出血を伴う傷害の病態、発生機転、診断方法、画像診断、徒手の検査について理解します		
12回	年代別、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴		女性のスポーツ外傷・障害の特徴を知り理解します		
13回	年代別、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴		高齢者のスポーツ外傷・障害の特徴を知り理解します		
14回	年代別、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴		発育期のスポーツ外傷・障害の特徴を知り理解します		
15回	年代別、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴		年代別、性別によるスポーツ外傷・障害の特徴を理解します		